

WELCOME TO HEARTS VILLAGE

アメ車と遊びにまつわる狂想曲。

発行: HEARTS RIZING 監修: 財研 株式会社

※U.S.CAR 父
KUMAMOTO SIMONA BASE
SUV&TRUCKIN'

7月は地球のこと考えてみませんか?

梅雨にも負けず、3号目突入 (感無量)

「みんなでちよっと変われば、世界が変わる。」

『HEARTS RIZING』代表の山本です。いつも我々の情熱を真摯に受け止めて頂くと同時にご愛顧頂き、この場を借りて御礼を申し上げます。

ありがたくも、「アツ！」という間に第3号目まで来ちゃいました自社媒体「ハーツヴィレッジ」。それもこれも、今この瞬間のように、こりず愛読して頂いているアナタ様のおかげです。本当にありがとうございます。

ところで皆さん、自分の思いをしつかりと言葉にして周りの方に伝えていきますか？私も創刊時などは、ライターH氏に言われるがままで(苦笑)、自分の「思い」を言葉として表し、伝えることの難しさを痛感してました。で、改めて思いました。伝えるってことは、自分に「素直」になるってことなんだろうって。「素の自分と見つめ合う」。

その中で自分の潜在的な想いが整理され、洗練され、顕在化し、言葉となって人に届いてく……。アラフォー世代になる私の、ごくごく最近の気づきです。エヘ。なんかテレますね(苦笑)。

というところで、ちよいと真面目なお話を。皆さん、地球のこと考えますか？エコなことしていま

すか？と、前振りをしながらかも正直、私も大したことはしていません(涙)。本音を言えば3年前くらいまで、地球環境のことなんて「そんなのカンケーねー」とどこかの裸芸人ばりに、他人事でした。しかし、07年の夏、地球のために何かしなければと使命感に駆られるような出来事があつたんです。



▲昨年行ったハーツ・キャンドルナイトにて。飲んで歌って感動いっぱいでした

インディアンは、7世代後まで考えて生活を送る

とある経営者社長の推薦もあり、半信半疑で「てんつくマイン」の講演を聞きに行った07年の夏。その個性的なヴィジュアルのインパクトもさることながら、彼が発するメッセージに頭をガツン！とド突かれた気に。中でも印象深かったのが、「みんなでちよっとずつ変わると、世界が変わるんです」という言葉。そして、ある時間だけ口ウソク

光で過ごそうということでは

まった「ギヤンドルナイト」の活動を知って、自分にも地球のために出来ることがあると分かった。さあ、みんなと一緒に電気を消しませんか？そして、家族や仲間たちと口ウソクの光りを囲み、地球環境のことをちよっとだけ語らつてみませんか？省エネこと、平和のこと、生きる喜びのこと、夢のこと……。別に堅苦しいことばかり話さなくても、その光りで子供たちに絵本を読んでもあげたり。インディアンのように、7世代後まで考えることは無理かもしれないけど、目の前にいる愛娘・愛息子たちのためなら、何かできそうな気がしませんか？

2009.06.25 PM20:38-



(有) ハーツライジング 代表・山本英後

AUTOMOBILE
HEARTS
RIZING
PROMOTER

